

# 令和3年度 宮崎県優良工事表彰

## 受賞工事紹介

(知事賞・部長賞・発注機関長賞)

令和3年8月

宮崎県環境森林部・農政水産部・県土整備部

## 目次

1	宮崎県知事賞（5件）	・ ・ ・ ・ ・	1
2	環境森林部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	6
3	農政水産部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	7
4	県土整備部長賞（4件）	・ ・ ・ ・ ・	8
5	発注機関長賞（39件）	・ ・ ・ ・ ・	10

## 知事賞【環境森林部】

工 事 名： 令和2年度地方創生道整備推進交付金事業（開設）  
高千穂・日之影線（3工区）

施 工 者： 株式会社 竹尾組

工事概要： 幅員 W=5.0m 延長 L=108.4m  
土工 切土 V=1914m<sup>3</sup>  
盛土 V=1720m<sup>3</sup>  
法面工 植生マット A=407.7m<sup>2</sup>  
モルタル吹付 A=923.4m<sup>2</sup>  
舗装工 アスファルト舗装 A=706.9m<sup>2</sup>  
排水施設工 1式

発注者： 西臼杵支庁

—完成写真—



### 【取組の概要】

本工事は、施工中の落石が危惧される危険な現場であり、また地域住民が利用する林道の通行止めを伴う工事であったが、施工時の安全性を確保するとともに地域生活へ配慮した工法を検討し、様々な条件に的確に対応しながら、無事故で工事を完成させた。

当初、掘削区間の岩盤は、仮設防護柵を設置し、周辺環境に配慮しながら掘削する計画であったが、現地確認の結果、岩盤節理の発達が顕著で、掘削中の崩落が懸念されたことから、施工時の安全確保について改めて検討する必要性が生じた。

このため、監督員と協議を重ね、大型土のうを用いた盛土により地山を押さえながら順次掘り下げていく工法を提案し、施工性の改善及び施工時の安全性の確保を図った。

また、綿密な施工計画により岩掘削の作業効率が向上し、林道の通行止め期間を短縮させるなど、地域生活への配慮に努めるとともに、工事現場周辺の電柱や高圧線の保護、町道路面への敷鉄板の設置を自主的に実施するなど、周辺環境への配慮にも努めた。

このように、現場条件に応じた工法検討や技術提案を積極的に行い、安全対策や効率的な施工を実施し、また地元住民及び周辺環境への配慮を行いながら安全な施工を実現させたことは、他の工事の模範として高く評価される。

## 知事賞（農政水産部）

工 事 名：平成31年度ため池等整備事業（河川応急）  
木森地区1工区

施 工 者：日栄建設 株式会社

工事概要：頭首工補修・補強工 L=116.8m  
遮水矢板工 L=114.0m  
仮設工 一式

発 注 者：中部農林振興局

### — 完成写真 —



### 【取組の概要】

本工事は、大淀川水系本庄川（綾南川）に設置された木森井堰土地改良区が所有する木森頭首工（堰）の漏水対策として、堰の上流部に鋼矢板を打ち込む工事である。

工事に当たっては、河川管理者のみならず漁協や隣接する施設等の多岐にわたる関係者と調整を行いながら工事を進め、苦情なく工事を完成させた。特に大きく影響を及ぼす恐れがあった河川環境に対しては、通常の汚濁防止フェンスに加え、独自に3連の沈砂沈泥池を設けて流出水を浄化して下流域へ流した結果、工事中にも関わらず、3月中旬には稚魚の遡上が確認できるなど対策の効果が顕著であった。

また、近隣住民や堤防を散歩する人のために工事内容を説明する看板を現場に設置し、見学者には丁寧に説明したり現場周辺の清掃を実施するなど、地域へ配慮したことで公共工事へのイメージアップへ貢献した。

さらに、鋼矢板打ち込みにおいては、想定より地中の玉石が多く工法変更を余儀なくされたが、高い技術力により発注者に代替案を積極的に提案するなど、現場のスムーズな運営のために真摯に取り組んだ。

このように、周辺環境の保全や地域へ配慮及び技術的困難の克服など、他の工事の模範となるものであり、高く評価される。



## 知事賞（県土整備部）

工 事 名：平成31年度県単駅広第2-3号  
宮崎駅西口駅前広場 整備工事（その2）

施 工 者：大和開発株式会社

工事概要：宮崎駅西口駅前広場 整備工事  
土 工 V=270m<sup>3</sup>  
排 水 工 L=10.4m  
縁 石 工 L=60.1m  
集 水 樹 工 N=2基  
アスファルト舗装工 A=482m<sup>2</sup>  
ブロック舗装工 A=251m<sup>2</sup>  
シェルター設置工 N=1棟  
構造物撤去工 N=1式

発 注 者：宮崎土木事務所

### — 完成写真 —



#### 【取組の概要】

本工事は、宮崎駅西口における民間による複合ビル建設（アミュプラザみやざき）で創出される新たなにぎわいをさらに大きくするとともに、人の流れを中心市街地につなげるため、「陸の玄関口」である宮崎駅西口駅前広場の再整備を行う工事である。

当該業者は、利用者の多い宮崎駅中央出入り口に接続する通路屋根（シェルター）設置や自然石舗装の工事を担い、駅利用者の動線や安全性を確保しつつ、複数回の切り替えを行うなど、施工条件が厳しい中で、入念な施工・仮設計画を立案するとともに、現場での実行力を十分に発揮し、事故・苦情等もなく工事を完成させ、宮崎駅西口駅前広場整備の完成に大きく貢献した。

このように、様々な創意工夫により、宮崎駅の利便性を損なうことなく、しかも短期間で工事を完成させたことは、他の工事の模範として高く評価される。

## 知事賞（県土整備部）

工事名：平成31年度連携地方第2-1-7号  
県道飯野松山都城線 金御岳工区 道路改良工事（その7）

施工者：株式会社 木場組

工事概要：道路改良工事 延長 L=186.3m  
幅員 W=7.0(12.0)m  
掘削工 V=7,031m<sup>3</sup>  
盛土工 V=6,045m<sup>3</sup>  
排水構造物工 L=593.4m  
ボックスカルバート工 L=49.3m  
空洞充填工 V=11m<sup>3</sup>  
湧水処理工 N=1式  
仮排水路工 L=128.9m

発注者：都城土木事務所

### — 完成写真 —



### 【取組の概要】

本工事は、「高規格道路 都城志布志道路」の金御岳工区（L=2.9km）のうち、鹿児島県境部において道路路体を構築する道路改良工事である。

請負者は、開通期限の押し迫る中、多数の関連工事と工程調整を密に行った。

また、工事中に発生した諸問題（湧水、防空壕跡の処理）への対応も迅速かつ積極的に取り組み、工事を停滞させることなく完成させた。

これにより残りの舗装工事等も期日内に完成でき、金御岳工区の開通に大きく寄与した。

そのほか、豪雨により土砂が流出した地元生活道の復旧にも尽力するなど他の工事の模範となる取り組みが高く評価される。



## 知事賞（県土整備部）

工 事 名：平成30年度交建防安第49-5-1号  
国道219号 岩下工区 （仮称）岩下橋 上部工工事

施 工 者：清本・日橋特定建設工事共同企業体

工事概要：（仮称）岩下橋 上部工

橋 長：L=84.0m

幅 員：W=5.5（7.0）m

形 式：鋼上路式単純トラス橋

架設方法：ケーブルエレクション（直吊）

鋼 重：346.5t

発 注 者：西都土木事務所

— 完成写真 —



### 【取組の概要】

本工事は、熊本県湯前町と宮崎県宮崎市を結ぶ国道219号の西都市大字中尾おける岩下橋の上部工工事である[岩下工区道路改良工事]。

本橋梁の架設箇所は、狭隘な谷あいでは桁下空間が利用できない条件の中、施工難度の高い「ケーブルエレクション直吊り工法」にて架設を行い橋台背面の狭いヤードを有効活用し、安全で効率的な施工を行い、現道に近接する中、現道交通への影響を必要最小限に抑えなければならないという困難な課題に対しても創意工夫を持って対応し克服したものである。

また、桁等を3Dモデル化させアニメーション表示し事前に危険ポイントを作業員に周知したり、VR（仮想現実）教育訓練を実施し現場での事故を模擬体験させる等、IT関連技術についても積極的な活用を図った。

さらに、地元の県立専門学校生及び宮崎大学土木環境工学科の学生への見学会の開催、延岡工業高校生を対象としたインターンシップの実施、地元の小中一貫校である銀鏡学園の生徒による橋名板の作成等、建設業のイメージ向上への取り組みを積極的に行う等、他の業者への模範となるような地域貢献に対する取り組みが高く評価される。

## 環境森林部長賞【環境森林部】

工 事 名：平成31年度山のみち地域づくり交付金事業  
小川・石打谷線（2工区）

施 工 者：株式会社光技術開発

工事概要：幅員 W=5.0m 延長 L=0.0m (107.4m)  
土工 切土 V=266m<sup>3</sup>  
法面工 モルタル吹付 A=828.6m<sup>2</sup>  
アンカー工 65本  
仮設工 ケーブルクレーン 1式

発 注 者：児湯農林振興局

—完成写真—



### 【取組の概要】

本工事は、現場が急峻な地形かつ地すべり斜面であるとともに、風化が顕著な岩盤で、さらに流れ盤構造を露呈していることから、施工が非常に困難な工事であったが、技術者の的確な施工計画の遂行及び現場作業員の努力により、無事故で工事を完成させた。

本施工地は急峻な法面で作業が極めて困難であったが、技術者からの技術提案により、高所法面掘削機（クライミングマシーン）を用いた掘削工法及びケーブルクレーンを用いた資機材搬入を採用し、安全かつ計画的な施工に努めた結果、施工期間の大幅な短縮を図ることができた。

また、地権者や地域関係者への着手前の事前説明や着手後の工事状況の定期的な報告を実施するとともに、降雨等による既設林道の堆積土砂の撤去や破損した既設側溝の補修など、地域に配慮した取り組みも積極的に行った。

このように、厳しい現場条件の中、地域住民へ配慮するとともに長年の工事経験により蓄積された技術を以て安全で高品質な施工を実現させたことは、他の工事の模範として高く評価される。



## 農政水産部長賞

工 事 名：平成31年度ため池等整備事業（危険ため池）  
岩渕地区 1工区

施 工 者：株式会社 桑原建設

工事概要：堤体工 L=130.00m  
取水施設工 L=15.63m  
洪水吐工 L=17.97m

発注者：児湯農林振興局

### — 完成写真 —



#### 【取組の概要】

本工事は、400年以上前に建設された岩渕ため池の改修工事である。

当該ため池は、ため池堤体の浸食による漏水や取水施設・洪水吐の老朽化が著しいため施設管理に支障を来すとともに、浸水区域内に住宅等が存することから、水害その他の災害により周辺区域へ被害を及ぼす恐れがあった。

本工事の施工においては、ため池内に堆積する泥土を活用して工事用道路を造成する計画であったが、想定以上に軟弱であったことから、地元企業独自の情報網を活かした技術提案でコスト縮減などに努めたほか、工事期間中に発生した用水不足に対しても、積極的に技術提案され地域営農に支障なく、地元農家と良好な信頼関係を構築した。

また、岩渕ため池は、県内唯一のオニバスの自生地であり昭和8年に宮崎県の天然記念物に指定され、毎年夏頃の開花時期には木城町内はもとより町外からも多くの見学者が訪れている。オニバスの発生は年によって差がみられ、その原因の多くは、汚水の流入や台風などによる水の濁りが種子に悪影響を与えらるることから、生育環境を改変することのない慎重な工事が求められた。

このように、厳しい現場条件の中、様々な技術提案、工夫、細部に渡るきめ細やかな施工が行われており、また、積極的な地元対応及び環境対策による地域への配慮等がなされたことが、他の工事の模範になるとして高く評価される。



## 県土整備部長賞

工 事 名： 令和 2年度第3012-7-3号  
県庁 1号館空調設備改修工事

施 工 者： 株式会社 サン設備

工事概要： 県庁 1号館 SRC造  
地下 1階地上 9階建延べ面積 18, 236㎡

上記に係る空調設備改修工事

発 注 者： 営繕課

— 完成写真 —



### 【取組の概要】

本工事は、県庁 1号館の空調設備のうち、地下の冷温水発生器及び屋上の冷却塔を更新する工事である。

機器の搬出入のために大型クレーンを楠並木通りに設置し、交通規制を実施したが、事前の綿密な施工計画及び周辺店舗を含めた関係機関等との調整により、車両・歩行者の安全確保及び楠並木の保全が適切に行われた。

また、狭隘で傾斜した建物搬入口における数十ミリ単位の運搬調整の技術力等も、他の模範となるものであった。

工 事 名： 平成31年度大規模更第3-2-6号  
県道高鍋高岡線 本庄橋工区 道路舗装工事（その1）

施 工 者： 伸洋土木株式会社

工事概要： 舗装工事  
延長 L=285.9m  
幅員 W=6.5(14.5)m  
アスファルト舗装工A=3,741㎡  
縁石工 L=452.6m

発 注 者： 高岡土木事務所

— 完成写真 —



### 【取組の概要】

本工事は、非常に交通量が多い交差点部の工事であり、施工中の通行車輛の安全確保及び隣接する消防署、商業施設の出入口を常に確保する必要があるなど、厳しい現場条件であった。

このような中、雨水処理、段差解消、飛散防止対策など、想定される問題等を未然に解決するための取組を積極的に行うとともに、関連工事等との調整を積極的に行い、早期に供用開始を行うことが出来た。

当現場におけるこれらの取組みは、他の模範となるもので高く評価される。

## 県土整備部長賞

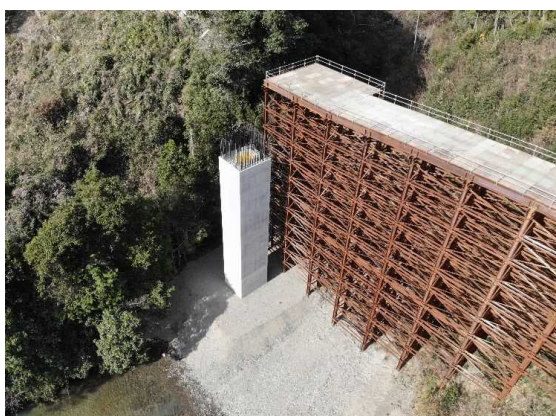
工 事 名：平成30年度交建防安第49-2-4号  
国道327号佐土の谷工区（仮称）佐土の谷3号橋P1下部工事

施 工 者：株式会社 山崎産業

工事概要：（仮称）佐土の谷3号橋 P1下部工  
P1橋脚 H=22.5m  
基礎形式 深礎杭基礎 φ8000  
L=23.5m N=1本  
橋 長 L=124.00m  
幅 員 5.5（6.5）m

発 注 者：日向土木事務所

— 完成写真 —



### 【取組の概要】

本工事は、日向市と諸塚村・椎葉村を結ぶ主要幹線道路である国道327号の一部を形成する佐土の谷工区における（仮称）佐土の谷3号橋の橋脚工事である。

本工事箇所は、施工範囲内の沢部からの流水や掘削時の地下水湧出、ダム貯水池である為にダム貯水位の変動の影響を受ける等の困難な現場状況であったが、様々な技術的提案や創意工夫を行い克服したものである。

また、インターンシップによる担い手育成への取組、全10回の地元向け広報紙の作成等、地域への配慮も細かく、他の工事の規範として高く評価される。

工 事 名：平成30年度防国橋補第141-16-1-1号  
国道218号 干支大橋 耐震補強工事 その3

施 工 者：清本・山崎・上田特定建設工事共同企業体

工事概要：干支大橋 耐震補強  
P1座屈拘束ブレース設置工 N=54本  
P1当板補強工 W=14.4t

発 注 者：延岡土木事務所

— 完成写真 —



### 【取組の概要】

本工事は、県北の産業・観光の発展に寄与するとともに、九州道路啓開計画に位置付けられ防災上も非常に重要な路線である国道218号に架かる干支大橋の耐震補強工事である。

当該業者は、交通量の多い国道218号を交通供用しながら、橋梁アーチ部において耐震補強を施した長大鋼部材に交換するという非常に難易度の高い工事において、熟練した施工技術、綿密な施工管理、安全対策等により工期内に事故無く完成させた点が評価される。



## 発注機関長賞【環境森林部】

① 工事名：平成31年度林地荒廃防止事業  
大鹿倉

施工者：株式会社山本組

工事概要：No.1谷止工(木製) L=31.5m H=5.62m  
No.1床固工(木製) L=30.0m H=5.02m

発注者：西諸県農林振興局

—完成写真—



② 工事名：平成31年度林地荒廃防止事業  
北原田

施工者：株式会社長友組

工事概要：のり切工 V=70m<sup>3</sup>  
土留工(かご枠) L=49.0m A=24.5m<sup>2</sup>  
現場吹付法枠工 A=141.6m<sup>2</sup>  
暗渠工 L=38.7m  
緑化基礎工 1式

発注者：中部農林振興局

—完成写真—



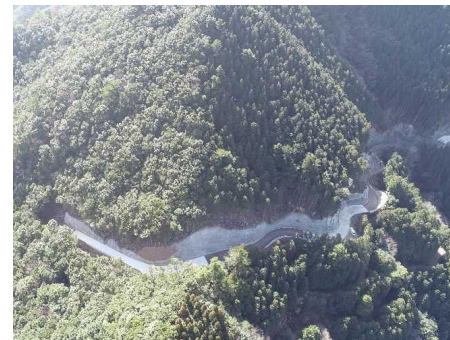
③ 工事名：平成31年度地方創生道整備推進交付金事業(開設)  
西林・神陰線(2-2工区)

施工者：株式会社北部産業開発

工事概要：幅員 W=4.0m 延長 L=165.1m  
土工 切土 V=5099m<sup>3</sup> 盛土 V=5062m<sup>3</sup>  
法面工 植生マット A=159.2m<sup>2</sup>  
モルタル吹付 A=1341.8m<sup>2</sup>  
簡易法枠(モルタル) A=57.2m<sup>2</sup>  
(植生基材) A=67.8m<sup>2</sup>  
擁壁工 L型擁壁 L=58.0m  
排水施設工 1式 防護施設工 1式

発注者：東臼杵農林振興局

—完成写真—



④ 工事名：令和2年度林地荒廃防止事業  
富吉

施工者：株式会社清興建設

工事概要：No.1床固工(コンクリート)  
V=171.3m<sup>3</sup> L=28.0m H=5.0m

発注者：北諸県農林振興局

—完成写真—



## 発注機関長賞【環境森林部】

⑤ 工事名：平成31年度緊急予防治山事業  
三ヶ平

施工者：有限会社大成建設

工事概要：のり切工  $V=304\text{m}^3$   
現場吹付法砕工  $A=807.5\text{m}^2$   
仮設工 1式

発注者：南那珂農林振興局

—完成写真—



発注機関長賞（農政水産部）

① 工事名：平成31年度一般水環第2-2号  
日向灘沿岸地区 日向灘沿岸漁場  
魚礁製作設置工事 2工区

— 完成写真 —

施工者：松浦建設 株式会社

工事概要：日向灘沿岸地区 日向灘沿岸漁場  
魚礁製作設置工事 2工区  
カルセラリーフ N= 1基  
スリースターリーフ N= 1基  
ハニカム魚礁 N= 6基



発注者：漁業管理課

② 工事名：平成31年度ため池等整備事業（土砂崩壊）  
水ヶ崎地区2工区

— 完成写真 —

施工者：有限会社 光栄建設

工事概要：用水路工 L=119.50m



発注者：西臼杵支庁

③ 工事名：平成30年度ため池等整備事業  
（危険ため池）池ノ平地区1工区

— 完成写真 —

施工者：株式会社 河野組

工事概要：堤体工 L=40.3m  
取水施設工 一式  
洪水吐工 L=31.0m  
付帯工 一式  
地盤改良工 一式



発注者：南那珂農林振興局

④ 工事名：平成31年度畑地帯総合整備事業  
（担手支援）前方第4-1期地区3工区

— 完成写真 —

施工者：有限会社 国分建設

工事概要：農道工 L=595.4m  
W=4.0m (3.0)m



発注者：北諸県農林振興局



発注機関長賞（農政水産部）

⑤ 工事名：平成31年度畑地帯総合整備事業  
（担手育成）白鳥1期地区3工区

— 完成写真 —

施工者：太成建設 株式会社

工事概要：自由勾配側溝 縦断用600型  
600×600～1000  
L=295.3m  
ボックスカルバート 600×600  
L=186.39m  
遠心力鉄筋コンクリート管 φ600  
L=2.4m  
付帯工 1.0式



発注者：西諸県農林振興局

⑥ 工事名：平成31年度経営体育成基盤整備事業  
鵜毛・靱木地区1工区

— 完成写真 —

施工者：株式会社 光技術開発

工事概要：整地工 A=1.00ha  
道路工 L=449.0m  
用水路工 L=250.8m  
排水路工 L=559.5m



発注者：東臼杵農林振興局

⑦ 工事名：平成31年度港交付金第7-1-4号  
市木漁港 舳地区 南防波堤改良工事  
（その4）

— 完成写真 —

施工者：松浦建設 株式会社

工事概要：南防波堤  
（隅角部）  
嵩上工 N=1式  
消波ブロック設置工 N=27個



発注者：串間土木事務所

⑧ 工事名：令和2年度県海緊急第1-1-2号  
青島漁港海岸 車両乗入口設置工事

— 完成写真 —

施工者：宮崎造園 株式会社

工事概要：青島漁港海岸  
車両乗入口設置工事 L=53m



発注者：中部港湾事務所

発注機関長賞（農政水産部）

⑨ 工事名：令和2年度機能強化第10-1-1号  
門川漁港 尾末地区 第3岸壁  
耐震補強工事 その1

— 完成写真 —

施工者：株式会社 長谷川組

工事概要：延長 L=40.0m  
掘削工 V=441m<sup>3</sup>  
水中コンクリート V=1232m<sup>3</sup>  
上部コンクリート V=365m<sup>3</sup>  
防舷材 N=7基  
コンクリート舗装 A=72m<sup>2</sup>

発注者：北部港湾事務所



発注機関長賞（県土整備部）

① 工事名：平成31年度第92-7-13号  
運動公園津波避難施設（硬式野球場3塁）建設  
主体工事（1工区）

施工者：株式会社 坂下組

工事概要：津波避難施設 RC造平家建  
延べ面積404㎡  
上記に係る建設主体工事

— 完成写真 —



発注者：営繕課

② 工事名：令和2年度第1112-7-7号  
宮崎西高校渡り廊下増築他工事

施工者：株式会社 興洋

工事概要：①渡り廊下 S造3階建 建築面積120㎡  
②既存渡り廊下 S造2階建 建築面積70㎡  
③プロパン庫 RC造平家建 延べ面積2㎡  
④既存プロパン庫 CB造平家建 延べ面積2㎡

上記①・③に係る増築工事及び②・④に係る解体工事

— 完成写真 —



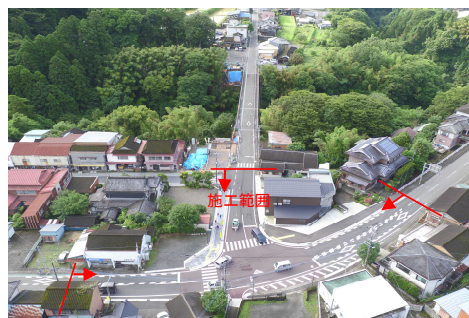
発注者：営繕課

③ 工事名：令和2年度交建広域第2-6-1号  
緒方高千穂線 岩戸2工区 道路改良工事

施工者：株式会社 竹尾組

工事概要：道路改良工事  
延長 L=117.0m  
幅員 W=5.5(7.0)m  
掘削土量 V=430m<sup>3</sup>  
排水工 L=154.1m  
縁石工 L=104.0m  
転落防止柵工 L=25.2m  
舗装工 A=1101m<sup>2</sup>

— 完成写真 —



発注者：西臼杵支庁

④ 工事名：平成31年度防安交安第40-10-2号  
国道269号 中尾工区 歩道設置工事

施工者：開地建設興業株式会社

工事概要：延長 L=396.6m  
幅員 W=2.5m  
土工 V=1,032m<sup>3</sup>  
ブロック積工 A=183m<sup>2</sup>  
排水構造物工 L=335.1m  
縁石工 L=97.9m  
舗装工 A=689m<sup>2</sup>

— 完成写真 —



発注者：宮崎土木事務所



発注機関長賞（県土整備部）

⑤ 工事名：平成31年度防地災防第955-45-01号  
 県道高岡郡司分線 枇杷ノ首工区 法面工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 七組

工事概要：延長 L=130m  
 W=6.0(8.0)m  
 モルタル吹付工 A=3093m<sup>2</sup>  
 植生シート工 A=196m<sup>2</sup>



発注者：宮崎土木事務所

⑥ 工事名：平成31年度防安総大第1-02号  
 小松川河川改修工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 岩永建設

工事概要：河川改修工事  
 延長 L=81.0m  
 鋼矢板工 L=162.0m  
 N=180枚



発注者：宮崎土木事務所

⑦ 工事名：平成31年度防災急傾第52-1号  
 桃の木-1地区 法面工事

— 完成写真 —

施工者：永野建設株式会社

工事概要：軽量吹付法砕工 A=644m<sup>2</sup>  
 鉄筋挿入工 N=272本  
 アンカー工 N=31本



発注者：日南土木事務所

⑧ 工事名：平成31年度交建防安第40-44-2号  
 元狩倉日南線 山本工区 山本橋 下部工(P1)工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 竹井建設

工事概要：県道元狩倉日南線 山本工区 P1橋脚工  
 P1橋脚：H=10.4m  
 基礎形式：場所打ち杭基礎φ1500  
 L=7.0~11.5m N=12本  
 橋長：L=54.5m  
 幅員：W=6.00(9.75)m



発注者：日南土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑨ 工事名：平成31年度交付建設第936-7-1号  
北方南郷線 秋山工区 道路改良工事（その2）

— 完成写真 —

施工者：有限会社 時任工業

工事概要：延長 L=220.0m  
幅員 W=5.5(7.0)m  
補強土壁工 A=244m<sup>2</sup>  
ブロック積工 A=42m<sup>2</sup>  
排水構造物工 L=138.3m  
下層路盤工 A=1,658m<sup>2</sup>



発注者：串間土木事務所

⑩ 工事名：平成31年度元道路災第116-03号  
飯野松山都城線 梅北工区 道路災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 石原工業

工事概要：復旧延長 L=73.0m  
切土工 V=620m<sup>3</sup>  
切土法面整形 A=1,280m<sup>2</sup>  
かご枠工 L=968.7m  
仮設防護柵工 L=64.0m



発注者：都城土木事務所

⑪ 工事名：平成31年度元河川災第103号  
安久川 河川災害復旧工事 外2箇所

— 完成写真 —

施工者：株式会社 徳満建設

工事概要：復旧延長 RL=23.0m  
ブロック張 A=120m<sup>2</sup>  
小口止工 V=2.1m<sup>3</sup>  
張芝工 A=39m<sup>2</sup>  
雑工（石張工） N=1式



発注者：都城土木事務所

⑫ 工事名：平成31年度防安交安第40-12-3号  
県道西麓小林線 南島田工区 歩道整備工事  
（その1）

— 完成写真 —

施工者：株式会社 木場土建

工事概要：延長 L=254.0m  
側溝工 L=192.0m  
縁石工 L=323.0m  
舗装工 A=655.0m<sup>2</sup>  
ブロック積工 A=25.0m<sup>2</sup>  
L型擁壁工 L=27.1m



発注者：小林土木事務所



発注機関長賞（県土整備部）

⑬ 工事名：令和2年度臨県打換第10-10-1号  
 県道えびの飯野停車場線 原田工区 舗装補修  
 工事

施工者：株式会社 山本組

工事概要：延長 L=911.6m  
 幅員 W=0.6~3.35m  
 歩道舗装補修工 A=3,238㎡  
 道路付属物設置工 N=1式

発注者：小林土木事務所

— 完成写真 —



⑭ 工事名：平成31年度交付建設第35-4-2号  
 県道木脇高岡線 太田原工区 (仮称)宮王丸高  
 架橋A2下部工工事

施工者：株式会社 藤元建設

工事概要：(仮称)宮王丸高架橋A2下部工  
 A2橋台：H=11.0m  
 基礎形式：場所打杭Φ1000  
 L=31.5m~36.5m  
 N=16本  
 橋長：L=44.0m  
 幅員：W=6.5(11.25)m

発注者：高岡土木事務所

— 完成写真 —



⑮ 工事名：平成31年度防安広域第71-9号  
 三財川 宮ノ下工区 河川改修工事

施工者：株式会社 宮本組

工事概要：延長 L=1,479m  
 盛土工 V=9,045㎡  
 張芝工 A=11,882㎡

発注者：西都土木事務所

— 完成写真 —



⑯ 工事名：平成31年度交付建設第36-3-4号  
 県道小川越野尾線 小川工区 道路改良工事  
 (その2)

施工者：株式会社 藤井建設

工事概要：延長 L=186.6m  
 幅員 W=6.0m  
 ブロック積工 A=332m<sup>2</sup>  
 車両用防護柵 L=145.2m  
 L型側溝布設工 L=160.3m  
 下層路盤工 A=990m<sup>2</sup>

発注者：西都土木事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

⑰ 工事名：平成31年度防安交安第40-31-3号  
高鍋高岡線 大平寺工区 歩道設置工事

施工者：川南工業株式会社

工事概要：延長 L=102m  
幅員 W=6.5(10.5)m

ブロック積擁壁工 A=343m<sup>2</sup>  
側溝工 L=100m  
車道舗装工 A=50m<sup>2</sup>  
歩道舗装工 A=228m<sup>2</sup>

発注者：高鍋土木事務所

— 完成写真 —



⑱ 工事名：平成31年度防安街路第908-1-3号  
町小丸線 洗井工区 道路改良工事

施工者：株式会社 津房産業

工事概要：延長 L=201.0m  
幅員 W=6.0(16.0)m

側溝工 L=183.4m  
縁石工 L=187.8m  
歩道舗装工 A=595m<sup>2</sup>

発注者：高鍋土木事務所

— 完成写真 —



⑲ 工事名：平成30年度交建防安第49-4-2号  
国道327号 尾平工区（仮称）尾平トンネル工事（2工区）

施工者：松本・谷口・松浦 特定建設工事共同企業体

工事概要：延長 L=773.0m  
幅員 W=5.5(8.0)m  
トンネル掘削工 L=723.0m  
トンネル本体工 L=773.0m  
坑門工 N=1基

発注者：日向土木事務所

— 完成写真 —



⑳ 工事名：平成31年度防災急傾第32-4号  
赤木地区 急傾斜地崩壊対策工事

施工者：株式会社 太伯建設

工事概要：土工 V=303m<sup>3</sup>  
現場吹付軽量法砕工 A=2,842m<sup>2</sup>

発注者：日向土木事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

⑳ 工事名：平成31年度防国災防第955-13-1号  
国道327号 木ヶ倉工区 道路防災工事

— 完成写真 —

施工者：旭建設株式会社

工事概要：【1-2工区】

延長 L=180.0m  
幅員 W=5.5(7.0)m  
落石防止網工 A=1,753m<sup>2</sup>

【2工区】

延長 L=15.0m  
幅員 W=5.5(7.0)m  
落石防止網工 A=150m<sup>2</sup>

発注者：日向土木事務所



㉑ 工事名：平成31年度防災急傾第44-1号  
小川第6地区 急傾斜地崩壊対策工事

— 完成写真 —

施工者：湯川建設株式会社

工事概要：延長 L=25.1m

土工 V=484m<sup>3</sup>

法面保護工

軽量法枠工 A=1228m<sup>2</sup>

鉄筋挿入工 N=171本

仮設防護柵工 N=1式

発注者：延岡土木事務所



㉒ 工事名：平成31年度防安港湾第82-3-2-7号  
宮崎港津波避難施設整備工事（一ツ葉地区）その5

— 完成写真 —

施工者：株式会社 木場組

工事概要：排水性舗装工 A=2,710m<sup>2</sup>

透水性舗装工 A=2,805m<sup>2</sup>

歩道・階段擦付工 N=1式

発注者：中部港湾事務所



㉓ 工事名：令和2年度改修防災第3-7-2-2号  
油津港 第10岸壁 岸壁改良工事 2工区

— 完成写真 —

施工者：富岡建設株式会社

工事概要：延長 L=9.3m

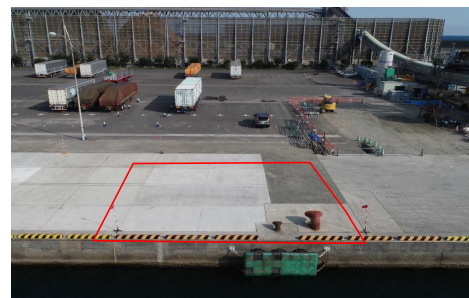
上部工 L=9.3m

アンカー工 N=5本

L=515.0m

舗装工 A=97.0m<sup>2</sup>

発注者：油津港湾事務所





発注機関長賞（県土整備部）

㊦ 工事名：平成31年度県単維持第21-1-11-号  
細島港（工業港地区） 7号岸壁 仮設係留ド  
ルフィン設置工事

施工者：宮前建設株式会社

工事概要：7号岸壁 仮設係留ドルフィン

鋼管杭打設（斜杭）φ800 N=4本  
上部工 N=1式  
付属工 N=1式  
連絡橋架設 N=1橋

— 完成写真 —



発注者：北部港湾事務所